

# 近畿日本鉄道

## (近鉄南大阪線・吉野線・道明寺線・御所線)

### 1. 概要

近鉄南大阪線および吉野線、道明寺線、長野線、御所線は、特徴として線路の幅がJRと同じ1067mmの狭軌で建設されていることが挙げられる。他の路線は大部分が標準軌と呼ばれる1435mmで建設されているので、車両の規格も異なっている。これらの狭軌線区をまとめて以下、南大阪線系統と記述する。

ワンマン運転が行われているのは南大阪線でも利用客の少ない古市～橿原神宮前間、吉野線の橿原神宮前～吉野口間、道明寺線と御所線の全線であり、車両は2両編成でワンマン運転に対応している6432系が運用されている。

#### 1.1 近鉄南大阪線

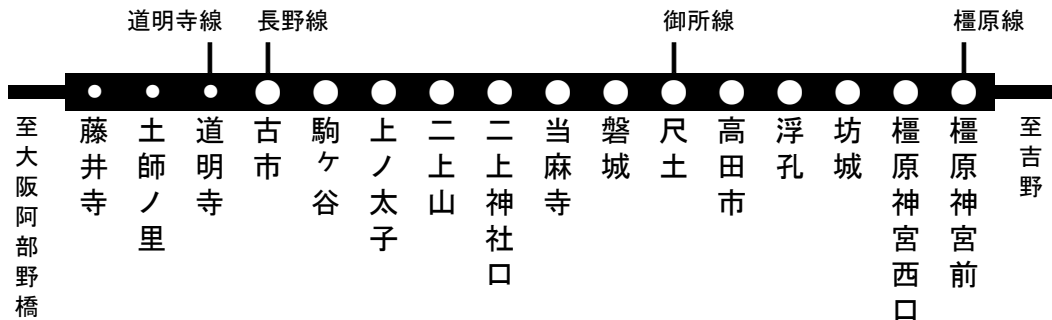


図1「近鉄南大阪線路線図」

大阪阿部野橋駅から奈良県の橿原神宮前駅までの39.7kmを結ぶ、近鉄の主要路線のひとつである。しかしその利用客は大阪阿部野橋～古市間が大半であり、古市～橿原神宮前間21.4kmの利用は少ないため、この区間では2002(平成14)年3月20日より一部の普通列車でワンマン運転が開始された。日中の古市～橿原神宮前間における各駅停車は、古市～橿原神宮前間を往復するワンマン運転の普通列車と、藤井寺～橿原神宮前間の各駅に停車する非ワンマンの準急がおおよそ15分毎に交互で運転されている。

## 1.2 近鉄吉野線

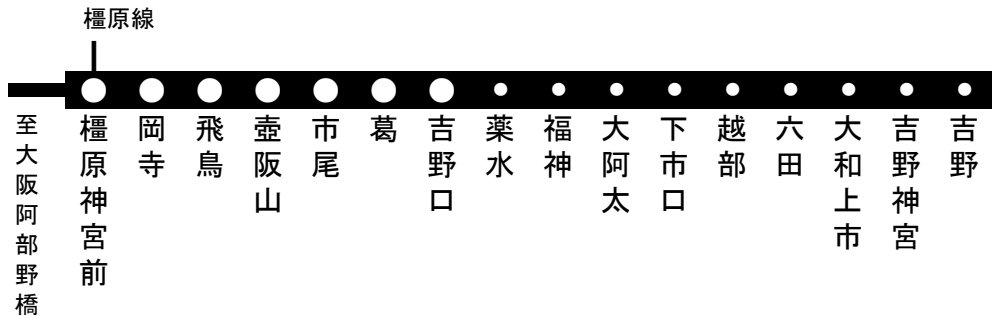


図2「近鉄吉野線路線図」

橿原神宮前駅から吉野駅までを結ぶ 25.2km の路線である。このうち、橿原神宮前～吉野口間の 9.5km でワンマン運転が行われている。南大阪線系統ではワンマン運転導入が最も早く、1996（平成 8）年 10 月 4 日より開始された。しかし現行のダイヤでは南大阪線・吉野線直通の急行が吉野線内では各駅に停車し、同線区における普通列車の役割を兼ねている。この列車は車掌が乗務するため、この区間でワンマン運転される列車は早朝のごくわずかだけである。また、後述するが橿原神宮前～壺阪山間のみ自動改札が設置されており、市尾～吉野間には自動改札が設置されていない。

## 1.3 近鉄道明寺線

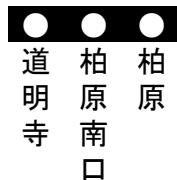


図3「近鉄道明寺線路線図」

近鉄南大阪線道明寺駅から、柏原南口駅を経て JR 大和路線との乗換駅である柏原駅までを結ぶわずか 2.2km の路線である。1999（平成 11）年 3 月 16 日よりワンマン運転が開始された。柏原南口駅には改札がなく、柏原駅は JR の構内を使用している。

基本的に 1 日中、1 編成がワンマンで道明寺～柏原間を折り返し運転しているが、時間帯により改札を行う車掌が乗務することがある。

## 1.4 近鉄御所（ごせ）線



図4「近鉄御所線路線図」

近鉄南大阪線尺土駅から近鉄御所駅までの5.2kmを結ぶ路線である。道明寺線と同じく、1999（平成11）年3月16日よりワンマン運転が開始された。日中は尺土～近鉄御所間の折り返しワンマン運転を2編成で行っており、近鉄新庄駅で行き違いを行う。ラッシュ時はワンマン運転されない列車も存在する。

## 2. ワンマン運転に至った経緯

前述のとおり、1996（平成8）年10月4日より吉野線の一部区間でワンマン運転が開始された。吉野線は観光需要が高い一方で小規模駅の利用者数は少ないため、コスト削減の意図があったと考えられる。また詳しくは後述するが、このときワンマン運転対応の車両は2編成しか製造されなかったことから、これはワンマン運転の試験的導入であったと思われる。その後1992（平成4）年に製造された8編成がワンマン運転対応改造を施され、ワンマン運転の線区拡大に至った。

## 3. 車両

南大阪線系統でワンマン運転に対応している車両は、2両編成の6432系10編成のみである。吉野線におけるワンマン運転開始のため、1995（平成7）年に6432F、1996（平成8）年に6433Fが製造された。その後、1992（平成4）年から製造された6422系のうち6422F～6429Fの8編成がワンマン運転対応改造を施され、6432系に編入した。



写真1,2「元6422系の6426F（左）、6433F（右）」

（2010年8月3日、橿原神宮前駅にて（左）、道明寺駅にて（右））

## 4. 運賃收受形態、および駅の設定

南大阪線系統では、道明寺線の柏原と柏原南口、吉野線の市尾～吉野間に自動改札が設置されていない。これら以外の駅には全て自動改札が備わっている。また自動改札がない駅もPiTaPa用の簡易端末は設置されているため、PiTaPaを使用することが出来る。そのため車両に運賃箱は設置されていない。

また、駅員はほぼ全ての駅に配置されているが、道明寺線柏原駅はJRの設備を使用しているため近鉄の駅員は配置

されておらず、道明寺線柏原南口駅や吉野線市尾駅などは時間帯によって無人となる。この場合は改札のため車掌が乗務し、運賃收受と精算を行う。



写真3「近鉄南大阪線二上山駅」 改札があり、駅員も配置されている。

(2010年8月3日撮影)

## 5. 考察

ワンマン運転としては比較的高度な設備投資がなされている。その反面、駅の無人化はまだほとんど行われておらず、人件費はあまり削減されていないと見られる。ただし、2012（平成24）年度から無人駅の拡大を行うとのアナウンスが出ており、これらの線区が対象となる可能性もある。

### 参考文献

『週刊歴史でめぐる鉄道全路線 大手私鉄3 近畿日本鉄道2』（朝日新聞出版）

運転協会誌 2010（平成22）年7月号

近鉄時刻表 2010年号

近鉄電車ホームページ (<http://www.kintetsu.co.jp/>)